

(様式1)

学校名	南相馬市立鹿島中学校	校長	高橋 知宏
住所	南相馬市鹿島区寺内落合28		
TEL	0244-46-2019	URL	https://minamisoma.fcs.ed.jp

全校生徒で新聞を活用し、根拠を基にした判断力の向上を図る

取組の概要

本校では、各学級で地方紙、中央紙は毎日、英字新聞は週1回購読することにより、関連する各教科の学習への関心を高めたり、理解を深めたりすることができるようにしています。また、必要に応じていつでも授業の中で取上げ、使用できるようにしています。



内容

休み時間や朝の読書の時間等を利用して、新聞を読むことにより、社会情勢についての関心を高め、理解を深めさせています。また、新聞に記載されている文章に触れる機会を多く持つことにより、正しい文章に慣れ親しみ、語彙力を高めて表現力を豊かにすることができます。また、以下のような取組も行い、新聞と触れ合う機会を日ごろから意図的・計画的に設定しています。

気になるニュース



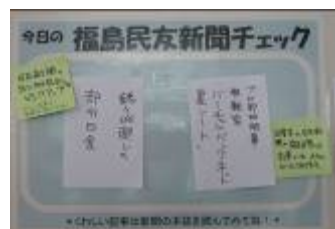
1 新聞スクラップ

新聞スクラップは、生徒自身が自分の興味関心で新聞記事を選び、切り抜き、プリントに貼っていきます。プリントには、自分の意見や感想を書かせたり、記事を要約させたりしています。

2 1分間スピーチ

1分間スピーチは、日直など決められたその日の発表者が自分で記事を選び、1分間で友達に紹介する活動です。

図書室との連携



参加者の感想

- 地元のニュースや中学生に関わる記事、みんなに必要だと思う記事を選んでいきます。内容をまとめ、情報が正しく伝わるように言葉を選んでいきます。話すスピードに注意して、最後には自分の考えを伝えるようにしています。(3年生)
- みんなが興味を持ってくれそうな記事を選びました。また、発表する時にはみんなに伝わるように記事の内容を、大きな声で発表するように心がけました。これらを体験して、新聞を読む機会が増えました。これからも継続して、発表する力や文章を書く力を向上させたいと思います。(1年生)
- これらの取組を通して、世の中の出来事について話をするだけでなく、新聞の内容に触れて会話をすることが増えるなど、生徒にも変化が見られるようになりました。(教員)